

## 第二外国語企画 事前質問への回答集

### 中国語に関する質問

【質問】第二外国語で現代の中国語を学んで、古典の漢文の理解が深まることはありますか？

【回答】（丸尾）

まあ皆無とは言いませんが、そのようなことはあまりないかもしれませんね。むしろ、古典の知識があるからこそ、現代語ではこういう用法につながっているのかと納得がいったということはあるかもしれません。ただし、古典が専門の教員にあたった場合、授業で関連付けて説明して下さるかもしれません。

【質問】丸尾先生の授業を、教育学部生は履修することができますか。

【回答】（丸尾）

1年生の中国語の授業は指定クラスとなっています。2021年度は丸尾は1年生の教育学部のクラスの担当には（残念ながら）あたっておりません。

【質問】選び方についてアドバイスがあれば教えていただきたいです。興味が持てるというだけで選ぶのは安易でしょうか？

【回答】（丸尾）

興味が ある というのは選択の際の重要な要因の1つです。ただし、それだけで選ぶわけにはいきませんよね。自分の専門との関連があれば最優先でしょうし、将来の職業のことも考える必要があるでしょう。”例年の様子を見ていますと、友達と相談したり、先輩のアドバイスを受けていたりして決める人も少なくないようです。学び始めてみると、どの言語にも学ぶ魅力・価値はありますよ。

【質問】試験の形式などを教えていただきたいです。特に、リスニングの試験はあるのか知りたいです。

【回答】（丸尾）

やはりリスニングが気になるのですね…（気持ちはわかります）。中国語の場合、試験の形式は各教員に委ねられています。リスニングの有無、評価方法などについては、各教員の指示を聞き逃さないように気を付けて下さい。

【質問】中国語を学ぶ上で、大変なこと(日本語・英語と大きく異なること)は何ですか。

【回答】（丸尾）

一言で言うと「目で見て分かる、耳で聞いて分からない」というギャップに悩まされることでしょうか。ただし、見て分かると言っても、知っている漢字をつなぎ合わせているだけというケースが少なくありません。漢字だけ見て、分かった気にならないよう、気を付けてください。

【質問】中国語の魅力は何ですか。

【回答】（丸尾）

ガイダンスでも紹介しましたが、効率的なことがその1つとして挙げられます。「私は日本人です。」と日本語で11音節必要なところが、中国語では“我是日本人。”と5音節で済みます。また、音感ある人なら中国語のもつ抑揚のあるメロディがきれいだと思うでしょう。

実際に使える機会も少なくありません。電車内やデパートのアナウンスでも、中国語をしばしば耳にしますね。そういうとき一緒にいる人に「何て言っているの？」と聞かれて答えたら「おー、すごい！」となりませんか？電車でも中国語のテキストを広げてたら、中国語勉強してるのかって中国

の人から声がかかるかもしれませんし、バイト先でも知り合う機会があるでしょう。みんなが自分の国の言語を学んでくれていると知ったら、中国の方は本当に喜んでくれます。そこで話が弾んで、皆さんももっとやる気になるという流れになるといいと思います。

【質問】日本語に「もったいない」という日本語独特の表現がありますが、中国語にそのような表現はありますか。もしあるならば、それはどんな表現ですか。

【回答】（丸尾）

「もったいない。」に相当する中国語としては“多浪費！”[なんて無駄なんだ！]、“太可惜了！”[非常に惜しい！]などがあります。例えば、食事を始める際の「いただきます！」は中国語でそのまま訳せないなど、日常表現の差を見出すのも面白いかもしれませんね。

【質問】HSK対策はできますか？

【回答】（丸尾）

HSK対策クラスは、現時点では我々が担当する授業としてはありません。筆記試験については6級まであります。HSKの受験者には非漢字圏の人も入っており、第二外国語として1年学んで2級、2年学んで4級という目安です。検定試験はほかにもあります。

【質問】文系の2年間の授業ではどの程度のレベルの文法や語彙を身につけられるのでしょうか。もちろん個人の学習量次第ではあると思いますが、例えば小説を原文で読むことができるようになることは可能ですか？

【回答】（丸尾）

これは使用する教科書や担当教員の進め方にもよりますので一概には言えませんが、ある程度は中国語でコミュニケーションが取れるようになってほしいと思っています。小説が読めるようになるか、これは努力次第でしょう。また中国語だけの問題でもないですね。参考までに、以前、1年生から中国語を始めた理系の某学部の学生が、3年ほどでものすごく流暢な中国語が話せるようになっていました。その学生は普段から中国人留学生と交流していたようです。やはり中国語を好きになるということが、なによりも大切かもしれませんね。

### 朝鮮韓国語に関する質問

Q: 朝鮮韓国語は簡単と聞きますがどうなのでしょう。

A: 一般的に母語と似ているほど、言語は学びやすい傾向にあります。朝鮮・韓国語は、文法に関していえば、初修外国語の6言語のうちでは日本語に最も似ています。したがって、日本語を母語とする人にとっては、最も短時間で上達しやすい言語といえます。ただ、授業においては、学びやすいぶん高いレベルまでを扱うので、他の言語の授業と比べて単位がとりやすいということはありません。

Q: 最終的にどれくらいのレベルに到達することを目標にしていますか？

A: 朝鮮・韓国語の文字ハングルは、とっつきにくい印象を受けるかもしれませんが、最初の1ヶ月で基本的な読み書きができるようになります。初級の1年間をかけて基本的な文法と会話表現を学ぶことで、簡単な会話ができるようになります。たとえば、韓国のレストランで注文するときの店員とのちょっとしたやり取りが、1年目の最後の方で出てきます。

Q: 発音するには巻舌が出来なければなりませんか。巻舌は練習すれば出来るようになるのですか。

A: 韓国語にはいわゆる巻き舌の音は出てきません。

### 全体に関する質問

質問: 語学留学か、あるいはそれに代わるオンラインの交流プログラムなどがありますか。

回答: ロシア語「今のところは、留学プログラムとオンライン交流プログラムに関する交流協定は特にありませんが、これまでは、自分で留学先を探し、ロシアに留学した学生もいるし、こちらで留学先を紹介して、学生が順調にロシアの大学に留学するようにサポートしたこともあります。これまでの主要な留学先は、モスクワ国立大学とサンクト・ペテルブルグ国立大学です。」

回答: フランス語は下記のURLを参照

[http://french.ilas.nagoya-u.ac.jp/?page\\_id=5184](http://french.ilas.nagoya-u.ac.jp/?page_id=5184)

回答: ドイツ語は下記のURLを参照

[http://german.ilas.nagoya-u.ac.jp/?page\\_id=30](http://german.ilas.nagoya-u.ac.jp/?page_id=30)

回答: 中国語

上海の同済大学での短期留学があり、海外研修と読んでいます。6-8月の1クォーター授業「文化事情（中国）」を受講し、この海外研修を修了すると2単位です。

2020、2021年度は中止が決定してしまいましたが、何年生で行っても構いません。例年は5月初旬に各中国語クラスの担当教員から案内を配ります。2019年度の募集状況は下記に置いてありますので見てみてください。

[http://www.nushanghai.net/nu\\_shanghainews/shownews.php?lang=ja&id=599](http://www.nushanghai.net/nu_shanghainews/shownews.php?lang=ja&id=599)